

総合的な探究の時間(国際交流)

京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		学習内容ごとに次のとおり。 ■語学研修…アスク出版「はじめてのホームステイ 英会話」 ■映画で学ぶ英語の世界…KADOKAWA「改訂版ディズニーの英語 コレクション8 アナと雪の女王」 ■レッツ エンジョイ イングリッシュ…使用しない		
学習目標				
英語に親しみを持つこと。 基礎的な文法、会話表現を身に着けること。 海外の文化や日常生活への理解を深めること。				
学習内容				
生徒1人1人の興味関心に応じて、学習内容を選択します。 ■語学研修 英語圏の国に滞在するうえで必要な英語力、会話力、文化的知識などを学びます。 ■映画で学ぶ英語の世界 ディズニー映画を通して楽しく英語を学習します。英単語、会話表現、文法などをその映画で実際に使われているシーンから学びます。 ■レッツ エンジョイ イングリッシュ ネイティブスピーカーとの会話を通じて、海外の文化や日常生活において役立つ英語表現等を学習します。				
授業の進め方、課題・提出物など				
■語学研修 海外留学に興味のある生徒に焦点をおいてスクーリングを行います。 ■映画で学ぶ英語の世界 鑑賞する映画は、英語音声で日本語字幕をつけます。 ■レッツ エンジョイ イングリッシュ 英語科教師によるスクーリングに加え、ネイティブ講師によるスクーリングも行います。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】 次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に着けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
スクーリングの中で積極的に英語でコミュニケーションをとり、英語に慣れ親しんでいきましょう。				

総合的な探究の時間(B情報機器活用) 京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		使用しない。		
学習目標				
情報収集力、情報発信力を高めること。 ネットリテラシーの理解を深めること。 自主性や判断力、問題解決力を高めること。				
学習内容				
インターネットを活用した情報収集、情報発信。 効果的な情報検索技術。検索して得られた情報の取捨選択、整理スキル。 ネットリテラシーについて。				
授業の進め方、課題・提出物など				
日常生活で不可欠となったインターネットを有効に使用するため、基本操作となる情報検索(情報収集)と情報発信の両面を学習していきます。 スクーリングごとに教員がテーマを決め、課題プリントを配布します。 必要な情報をインターネットで検索し、取捨選択、整理しながら課題を完成させていきます。 インターネットやSNSにまつわるトラブルについても学んでいきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に付けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
今の社会では情報機器は非常に身近なものとなりました。スクーリングの中で基礎的な活用スキルを身につけていきましょう。				

総合的な探究の時間(C福祉実践活動) 京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		学習内容ごとに次のとおり。 ■点字…使用しない。 ■手話…(財)全日本ろうあ連盟「聴さんと学ぼう！」		
学習目標				
点字や手話の基礎知識を身に着けること。 障がい者を取り巻く社会諸問題や生活スタイルについて理解を深める。				
学習内容				
生徒1人1人の興味関心に応じて、学習内容を選択します。 ■点字 点字の読み方、書き方について。 視覚障がい者の生活スタイルについて。 ■手話 手話の基礎知識について。 聴覚障がい者を取り巻く社会諸問題について。				
授業の進め方、課題・提出物など				
■点字 点字の読み方、書き方を基本から学習していきます。視覚障がい者の方々の生活スタイルに関しても学んでいきます。 ■手話 手話で挨拶、自己紹介などの簡単な日常会話ができることをめざして学習します。両手を使って表現したことが相手に伝わる喜びを体験していきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】 次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に着けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
点字や手話のスキルを学ぶだけではなく、障がい者の方々に寄り添える社会実現を目指して一緒に学んでいきましょう。				

総合的な探究の時間(D創作実践活動) 京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		学校作成テキスト		
学習目標				
発想力、想像力、創作技術を高めること。 自己および他者の理解を深める。				
学習内容				
生徒1人1人の興味関心に応じて、学習内容を選択します。 ■メイク ファッショントレンドを取り入れた基本のメイクを学習します。 ■ネイル 自宅で簡単にできるお手入れ方法やネイルアートのテクニックを学習していきます。 ■ヘアカット入門 ヘアカット、シャンプー、セットなど美容分野の「ヘアカット」に関する基礎知識を学習していきます。 ■スタイリング入門 明日からのスタイリングやショッピングに取り入れることができる具体的なファッション入門を学びます。				
授業の進め方、課題・提出物など				
■メイク 実践重視でメイクの楽しさを感じられるスクーリングを行います。 ■ネイル TPOに応じたデザインを考え、自分だけのネイルを作っていきます。 ■ヘアカット入門 実践重視で実際にハサミやウィッグを使い、ヘアカットの楽しさを体験できるスクーリングを行います。 ■スタイリング入門 自分になりたいイメージを明確にし、見た目による人の印象についての理解を深めていきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】 次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に付けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
生徒同士でお互いに作成したものを鑑賞しあい、自己理解、他者理解を深めていきましょう。				

総合的な探究の時間(E文学歴史散策)

京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		使用しない		
学習目標				
歴史の既習事項について、さらに理解を深める。 歴史的な史跡、遺産を保護し、後世へ伝えていくことの重要性を理解する。				
学習内容				
幕末について学び、その時代に活躍した新選組について学びます。 新選組ゆかりの史跡について。 幕末の京都文化について。				
授業の進め方、課題・提出物など				
中学校で学んだ日本史の内容を踏まえながら、幕末の歴史、とくに新選組について学んでいきます。 映像やプリントを用いながら、教科書に載っていない歴史的背景や京都の文化についても扱い、興味をもって新選組について理解できるよう促していきます。 また、現地実習として新選組ゆかりの地を実際に訪れます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】次の①～③すべてを満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。 ③現地学習に参加していること。				
知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に付けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。		よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。	
担当者より				
学校でのスクーリングに加え、現地学習も行います。単位認定には現地学習の参加は必須です。				

総合的な探究の時間(F伝統文化研究) 京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		学習内容ごとに次のとおり。 ■茶道－裏千家…一般財団法人 今日庵「はじめての茶道」 ■きもの入門…使用しない		
学習目標				
日本の伝統文化の理解を深める。 TPOに応じた礼儀・作法を身につける。				
学習内容				
生徒1人1人の興味関心に応じて、学習内容を選択します。 ■茶道－裏千家 茶道の歴史や茶道の侘び寂びと、茶室での立ち居振る舞い、お道具の扱い方を学びます。 ■きもの入門 きもの種類、浴衣の着付けなどの基本知識やTPOに合わせたマナーを学びます。				
授業の進め方、課題・提出物など				
■茶道－裏千家 季節の和菓子をいただきながら、実際にお茶を点ててお稽古をします。 ■きもの入門 実際に着付けを行い、和の心や文化を肌で感じながら学んでいきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】 次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身につけている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
伝統的な礼儀作法は現代の日常生活にも通ずるものがあります。和の心を味わいながら、しっかり身につけていきましょう。				

総合的な探究の時間(G進路選択研究) 京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		指導者作成テキスト		
学習目標				
自己理解を深める。 将来の人生設計を立てる。 進路実現に必要なスキルを身につける。				
学習内容				
時事問題、SPIについて。 就職活動マナー、面接マナーについて。 自身の長所、短所について。				
授業の進め方、課題・提出物など				
就職活動に必要なスキルを基礎的な部分から体系的に学習していきます。 就職試験の筆記試験について、頻出問題を中心に問題練習を行っていきます。 面接試験に向けては、試験官の視点で考えることを大切にし、どのように立ち居振る舞いをすればよいか、実際に体を動かしながら学習していきます。また、自信をもって自己アピールができるよう、自信の長所・短所についても理解を深めていきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身につけている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
卒業後、進学する生徒にも、就職する生徒にも役立つ内容となっています。自己理解を深め、確実に進路決定に結び付けていきましょう。				

総合的な探究の時間(H放送教育)

京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		使用しない		
学習目標				
よりよい生活を構築するための知識・技能を身に着ける。 自己の課題を見出し、解決のために何をすべきか理解する。				
学習内容				
職業観、人生観の醸成。自己の課題との向き合い方。 目的を達成するための計画力、トラブルやアクシデントが生じた際の対応。				
授業の進め方、課題・提出物など				
悩みや挫折を味わいながらも、前向きに自分の考えを貫く人の姿を視聴し、自身の日々の生き方を見つめなおしていきます。 画期的な事業を成功させてきた陰に、どのようなドラマがあり、数々の障害を如何なる秘策で乗り越えたのかを、様々な映像を通して学んでいきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に着けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。	よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。		
担当者より				
自己の課題、身の回りの諸問題について、どのように解決していけばよいか、様々な映像を通して学んでいきましょう。				

総合的な探究の時間(Ⅰ 社会研究)

京都長尾谷高等学校

履修区分	単位数	レポート提出回数	最低出席時数	試験
選択必修	2	2	4	なし
教科書		学習書・副教材等		
使用しない		使用しない		
学習目標				
社会を取り巻く諸問題について理解すること。 社会の一員としての役割を認識すること。				
学習内容				
身近なものを中心に、社会を取り巻く諸問題について。 社会の中での自分の役割、自分らしい生き方について。 政治、経済、文化に関するグローバルな問題について。				
授業の進め方、課題・提出物など				
社会諸問題の基礎事項を中心に学び、自ら意見や考えをまとめていきます。 また社会における自分の役割、自分らしい生き方を実現できるよう、資産形成からライフプランニングを考えられる知識を身に付けていきます。 さらに地球規模で問題となっているような事例を中心に、基礎知識を学びつつ、自ら意見や考えをまとめていきます。				
評価基準と評価方法				
【単位認定の条件】次の①および②を満たすことを単位認定の条件とする。 ①必要出席時数以上スクーリングに出席すること。 ②すべてのレポートを提出し、すべて60点以上の評価を受けること。				
知識・技能	思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度	
よりよい生活や人間関係を構築するための知識・技能を身に付けている。	問題を発見し、解決方法を考え、意思決定を行っている。		よりよい生活や人間関係を構築するために自己の役割を主体的に果たそうとしている。	
担当者より				
あらゆる社会問題は自分にとって無関係ではないことを理解し、社会の一員として自分に何ができるのか、スクーリングのなかでしっかり考えていきましょう。				